

# 法政大学工学部 同窓会報

卒業生50,214名  
URL:<http://133.25.196.100/> 第82号

発行所 〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学工学部同窓会 TEL / FAX 042-387-6385 発行人：佐藤敏夫・編集人：細淵祐二

## さようなら工学部同窓会、進取の理系同窓会へ!!



21代 会長  
(2008~2011年)  
**佐藤敏夫**  
(機60)

工学部同窓会は2011年3月31日を発展的に大改編し、45年の歴史をもって幕を閉じます。

工学系・理学系の同窓会を大集約した組織として、2011年4月1日から「理系同窓会」として活動を開始します。

同窓会を設立し、45年の長い年月を支えて下さいました先輩諸氏並びに教職員の皆様に、心から感謝とお礼を申し上げます。

工学部も、1944年4月に法政大学航空工業専門学校としてスタートし、1950年4月から

工学部として発足して今日に至りました。2011年3月に最後の卒業生を送り出して、その歴史を閉じることになりました。

法政大学は、近年、工学系・理学系の教學充実を図るために、2000年に情報科学部が小金井キャンパスに設置され、2007年にデザイン工学部を工学部から分離独立し、市ヶ谷キャンパスでスタートしました。2008年には、理工学部と生命科学部をスタートしました。工学部は発展的に改編し、工学系・理学系の学部が再編成されました。

このことにより同窓会組織も改編が余儀なくされ、工学部同窓会を発展的に大改編し、「理系同窓会」に移行することを第140回理事会(2010年8月6日開催)にて決定しました。

工学部同窓会報は、1966年10月に第1号が「工学部同窓会結成」を特集として発刊されま

した。以後、その時々の同窓会活動を掲載して「同窓生の絆」を繋ぐ唯一の情報発信を担つて来ましたが、この82号をもって最後の会報となりました。会報の発行と継続にご尽力下さいました広報関係の各位に心からお礼申し上げます。

新しく発足する「理系同窓会」も、工学部同窓会の創立時の精神である「大学と同窓会は車の両輪であり大学の発展は卒業生の絆と協力が不可欠である」との基本理念を踏まえて活動を推進されることを期待しております。

これまでの工学部同窓会と同様に「理系同窓会」を、よろしくご支援賜ります様お願い申し上げます。工学部同窓会をご支援・ご協力・誠にありがとうございました。

同窓生各位のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

## 理系同窓会長就任にあたって



22代 新会長  
(2011年~)  
**松谷 勝**  
(電71)

昨年11月に開催されました会長推薦委員会(各学科同窓会長9名)に於いて選任され、その後の相談役会議(同窓会長経験者)に諮詢を経て、第141回理事会で承認されました。

理系同窓会発足の経緯については、平成19年4月、工学部よりデザイン工学部が分離され、新たに市ヶ谷校舎でスタートし、更に平成20年4月には理工学部、生命科学部が新設され工学部の募集が停止されました。

新設学部の最初の卒業生は平成23年と平成24年3月になることから、工学部同窓会の改組再編が余儀なくされました。

これを受け、「工学部同窓会将来構想検討委

員会」が平成20年3月阿部委員長のもと発足致しました。同窓会名称、会則、組織、財務等について検討が重ねられ、平成22年12月理事会に於いて再確認がなされ、平成23年4月より「理系同窓会」として新たな船出することとなりました。

理系同窓会は、理工学部、デザイン工学部、生命科学部、情報学部の各学科同窓会と地域同窓会で構成されます。旧工学部同窓会に所属しておりました経営同窓会、システム制御同窓会については、継承学科がないことから、現況のまま加わることになりました。また、情報科学部系、生命科学系のそれぞれの学科同窓会についてはまだ設立されておりませんので、今後設立準備に向け協力していきたいと考えております。

4月からのスタートとなります。課題は山積しております。理系同窓会発足に関する行事、工学部同窓会終了に伴う行事(創立45周年行事)等がありますが、新たな体制を構築する全員の知恵を出し合って、対応してい

きたいと思いますので、皆様のご協力を是非お願いいたします。

理系同窓会として進めていく上で、工学部同窓会の設立の基本理念を踏襲し、新たな発展を目指したいと思います。それには、若い人たちの参加が必要不可欠です。私も20数年同窓会運営に関わってきましたが、若年層の参加が芳しくない状況が続いている、今回の「新組織」発足では、新しい学部・学科の同窓会が加わることで、必然的に若手の参加が見込まれ、旧工学部系同窓会もこれを機に、活性化促進の相乗効果を期待しております。

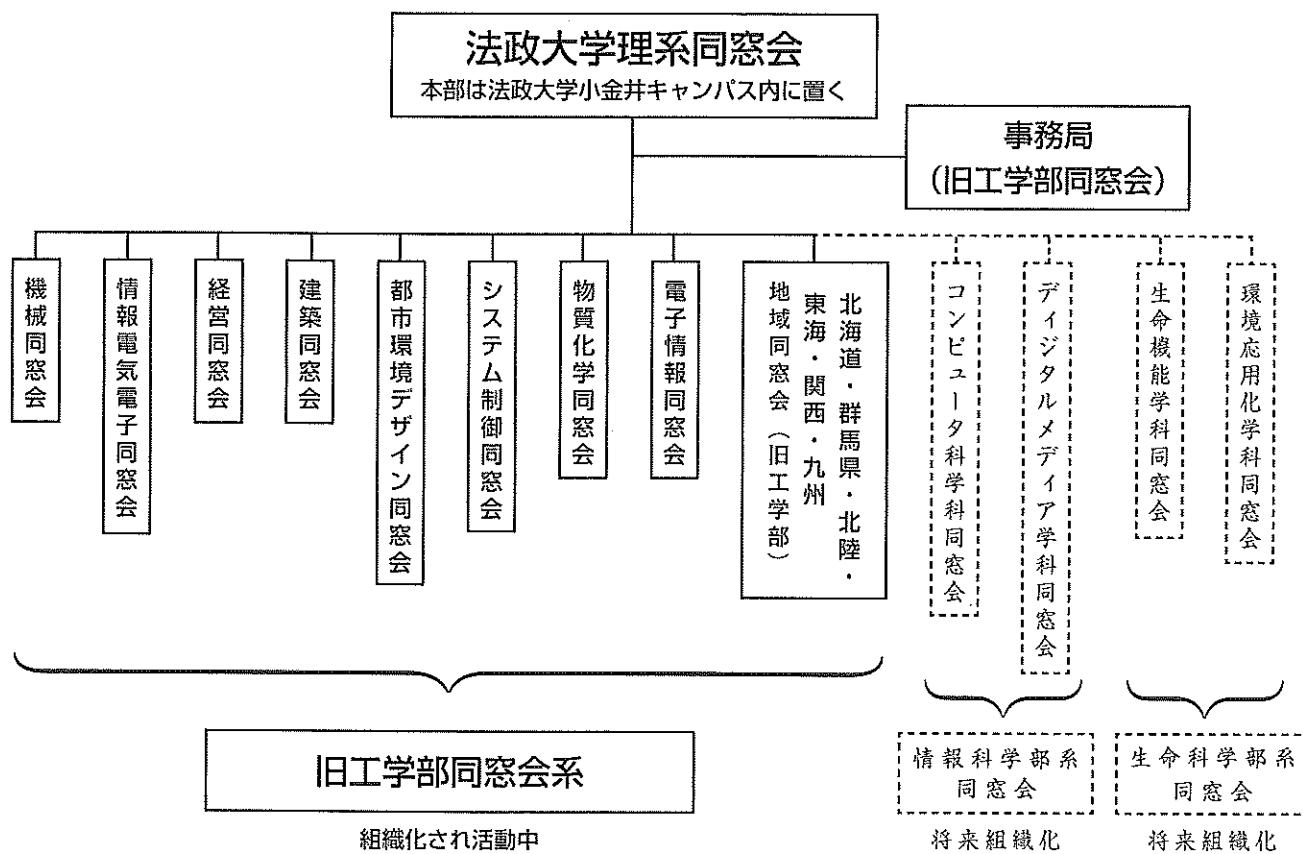
理系同窓会の皆様は、広範な分野でご活躍されていると思われますが、皆さんの絆、ネットワークはまだまだではないでしょうか?また世代間の絆もか細いものを感じております。

新しい同窓会は、全世代、全員参加型を目指したいと考えておりますので、卒業生の皆様はもとより学校関係者の方々のご指導、ご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

# 工学部同窓会が理系同窓会に大改編

法政大学は、近年、工学系・理学系の教學充実を図るため、2000年に情報科学部が小金井キャンパスに設置され、2007年にデザイン工学部を工学部から分離独立し、市ヶ谷キャンパスでスタートしました。2008年には、理工学部と生命科学部をスタートしました。工学部は改編され、工学系・理学系の学部に再編成されました。

このことにより同窓会組織も改編が余儀なくされ、工学部同窓会を発展的に再構築をします。工学系・理学系の同窓会を大集約した組織体として、2011年4月1日から「理系同窓会」として活動を開始します。2007年1月から同窓会組織の改編に関する「将来構想委員会」設置して協議を行い、第140回理事会（2010年8月6日開催）で、基本方針と組織構成並びに移行処置を決定しました。



## 理系同窓会の基本構想と移行処置

基本的には現行の工学部同窓会と同様に各学科同窓会の集合体で連合組織として構成する。各学科同窓会は学科の特徴を踏まえて自主独立の同窓会活動を行うものとする。

- 構成：理工学部、デザイン工学部と今後に新設される情報科学部並びに生命科学部の各学部同窓会が直接加盟して構成することを原則とする（上記構成図を参照）
- 名称：法政大学理系同窓会。
- 設立：2011年（平成23年）4月1日。
- 財産と事務局：原則として、工学部同窓会を引き継ぐ。
- 移行処置：新会則までの運営は、工学部同窓会の会則等に準拠して活動する。
- 疑義の処理：理系同窓会の会則等が整備され、確実に移管されるまでは、工学部同窓会の理事会が、設立後は理系同窓会がその任にあたる。